

校報「にはやし」



能代市立朴瀬小学校

学校教育目標

「夢をいただき、強くたくましく生きる子どもの育成」

平成30年9月19日 21

ホームページ版は一部内容を変更しています。

トップアスリート授業

フェンシングナショナルチームの皆さんをお招きして
9月18日(火)

3連休明けの9月18日(火)、本校に素晴らしいお客様がいらっしゃいました。フェンシングナショナルチームのお二人の選手です。ニツ井フェンシング連盟の方と一緒に本校を訪れてくださいました。

ナショナルチームはオリンピックに向けて強化するためのチームです。東京オリンピックでの活躍を期待される選手が来校くださり、本校の子どもたちにフェンシングについて、実際に競技の様子を公開し、いろいろと教えてくださいました。

この日は、スクールバスの試行運転もありましたので、常盤小学校の皆さんも向能代小学校の帰りに本校に来て、交流もしながら、一緒に学習することができました。

準備体操をして、みんながウォーミングアップしたら、いよいよ、デモンストレーションです。最初は、20%の速さで、試合を見せてくださいました。それでも、どこについてポイントになったかを見つけるのがなかなか難しかったです。それほど、素早い動きでした。

その際に、二つの学校が自分たちの学校の前に立っている選手を応援することとなりました。

ある程度、試合の見方が慣れてきたら、今度は普通の速さでのデモンストレーションでした。私は側で見ていたのですが、ものすごい速さ、ものすごい迫力で、フェンシングというスポーツのすごさを実感できました。

また、それぞれの学校で選手を応援するので、応援合戦も盛り上がり、二校の交流も図ることができました。

その後は「質問タイム」でした。子どもたちの「いつからフェンシングを始めたのですか」「フェンシングをする際にどのようなものを着ていますか」などの質問に選手のお二人は優しく教えてくださいました。

最後は、フェンシングの道具にふれようということで、面や剣などに子どもたちが触ることができました。その際にも、お二人の選手とふれあうことができました。

朴瀬小学校にとって、また歴史に残る一日となりました。誠にありがとうございました。



【 迫力のデモンストレーション 】



【質問に親切に答える選手】

【フェンシングの選手と道具とふれあいタイム・・・貴重な体験！】

スクールバスの試行運転 9月18日(火)

3連休明けでしたが、9月18日(火)、向能代小学校へ通うためのスクールバスの試行運転を行いました。

保護者の皆様には、子どもたちを送り出していただきまして、ありがとうございました。進行時刻、道路状況や到着場所を市教委の方が確認してくださり、向能代小学校までの道のりを進めていきました。

常盤小学校の子どもたちも本校の子どもたちも大変落ち着いた態度でバスに乗っていて立派でした。向能代小学校に到着したら、向能代小学校の校長先生が子どもたちを明るく迎えてくださいました。

次回は冬季間に行う予定です。統合後の万全な運行にしていくために、改善することに関しては、市教育委員会にもお話をしていきます。今回の試行運転で、何かお気づきのことがありましたら、本校教頭までご連絡ください。



【スクールバスに乗って向能代小学校まで行って来ました。】

小規模小学校同士の交流学习を行っています。

向能代小学校への統合の前に、小学校間の交流活動を行っていることは以前から皆さんにお知らせしておりました。

この交流には2つの交流があります。向能代小学校の子どもたちとの交流と、もう一つ一緒に向能代小学校へ行くことになる朴瀬小・竹生小・常盤小の3校の児童が仲良く学習するという交流があります。

先週は、1・2年生が生活科で「わくわく探検」を、4年生が下水処理場等への「見学学習」を3校合同で行いました。

今回は、1・2年生の合同体験学習「わくわく探検」を紹介します。

9月12日(水)に行われました。

内容は、

いとく(アクロスショッピングセンター)での買い物体験
東能代駅での切符の購入、車掌さんへの質問
五能線乗車体験(東能代駅 秋田白神駅)
ふれあいパーク(八森山村広場)でのなかよし交流



でした。電車に乗ったり、バスに乗ったりなど、たくさんの体験をして、充実した1日であったようです。帰ってきた子どもたちは満面の笑顔でした。「楽しかった」、「他の学校の友達と一緒におもしろかった」、「保育園で一緒だった友達と遊んだ」など、話してくれました。3校の1, 2年生の絆が深まったことと思います。